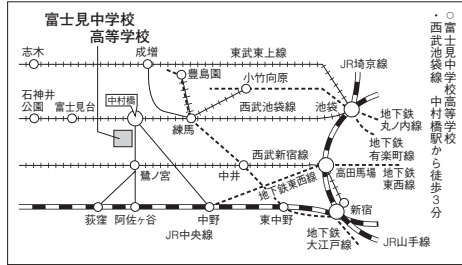


富士見中学校 高等学校

〒176-0023 東京都練馬区中村北4-8-26 ☎03-3999-2136 学校長 善本 久子



〈URL〉 <https://www.fujimi.ac.jp>

沿革 大正13年(1924)、富士見高等女学校として発足。昭和22年(1947)、富士見中学校を、また同23年(1948)、富士見高等学校を設立しました。平成23(2011)年から高校での募集を行わない完全中高一貫校になりました。

教育目標

教育活動の目標として「社会に貢献できる自立した女性」の育成を掲げています。その実現のために、次の3つの力を育てます。その一つ、「自分と向き合う力」は、自己を管理し自分の生活を前向きに捉える習慣を身につけます。次に、「人と向き合う力」は、学校行事の運営やボランティア活動、卒業生との意見交換などを通して他者と深く関わり、共生・協働の精神を育みます。もう一つ、「課題と向き合う力」は、学びの基本となる「問う・調べる・伝える」という学習サイクルを繰り返して、知識を活用して複雑な課題を解決し、新しい価値を生み出す姿勢を確立していきます。

教育方針

自分と向き合い、自分を知り、他者と協働して課題を解決する「生きる力」を主体的に養うために、教育改革が進んでいます。

なかでも、自分たちの興味関心を大切にしながら、論理的・批判的な思考力を育て、主体的に学ぶ力を養う探究学習に力を入れています。学年ごとにテーマを設定し、グループワークなどで「課題設定→情報収集→整理・分析→まとめ・表現」という探究活動を6年間を通してくり返し行い

ま今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



Learning Hub

ます。社会貢献のできる自立した女性に必要な力として「17の力」をあげ、17の力それぞれの到達度をルーブリック表で客観的に評価することで、生徒自身が自分の現状を把握できるようになっています。17の力とは、自分の意見を形成する力、やりとげる力、自らを振り返る力、聴く力、人を巻き込む力、発表する力、課題を発見する力、多角的に考える力、社会に貢献しようとする力など、教育目標に掲げる「3つの力」の育成に必要なとされる具体的な能力です。統一的な評価基準があるため、教科を越えた取り組みも可能です。これらの力をもとに生徒たちは外部の活動やコンクールに積極的に参加し、その情報を他の生徒と共有することで、さらに他の生徒も触発される好循環が発生しています。

2018年完成の図書館は「Learning Hub」と呼ばれ、学習の拠点として探究活動に活用されます。校内の全教室にICT環境が整備されました。2019年度からはタブレットを使っての教育活動も本格的に始まり、主体的な学びを行うことが可能となっています。

グローバルセンター

グローバル教育を推進するため、校内に専門スタッフの常駐する「グローバルセンター」を設置しています。海外の高校留学や大学進学を希望する生徒へのサポート、海外研修や国内でのグローバル体験プログラムの企画・紹介など、海外との

3学期制 登校時刻 8:25 昼食 弁当持参、売店 土曜日 授業

つながりから学びを深めることのできる環境が整っています。

環境・施設設備

2020年の創立80周年記念事業の一環として、校舎を建設。2015年7月から5階建ての新しい校舎で授業が始まり、2017年6月に理科実験室、芸術関係・選択教室の入る西館、人工芝グラウンドが完成し、2018年9月の図書館棟竣工をもって、すべての建設が完了しました。

また、校内には横山大観、梅原龍三郎、北村西望らの手による絵画や彫刻60点以上が展示されています。

生活指導・心の教育

道徳の時間にグループワークや、講演会を多く取り入れ、相手の気持ちを理解し、自分の気持ちの伝え方を学んでいきます。

担任、保健室だけでなく週6で常駐する三人の

スクールカウンセラーが小さな悩みから生徒の相談にのれる体制も整えています。毎年行うアンケート調査で生徒の心身の状態を確認し、必要であれば担任・学年主任・保健室・カウンセラー・教頭が連携を密にして生徒を見守っています。

学校行事・クラブ活動

芙蓉祭(学園祭)や体育祭は、生徒会が中心になって企画・運営されています。そのほか、グローバルビレッジ、合唱祭などの行事を実施しています。一流の芸術を味わう芸術鑑賞会では、伝統芸能である雅楽や狂言教室をはじめオペラ鑑賞、演劇鑑賞、歌舞伎鑑賞が行われています。

クラブ活動は、基本的に中学・高校は別に活動しています。高校では、ダンス部が全国規模の大会で優秀な賞を受賞しているほか、吹奏楽部、新体操部、美術部、写真部、硬式テニス部、英語部などが、各大会で高く評価されています。

データファイル

2025年度入試日程

中学校

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
1回 100	1/10~1/31	2/1	2/1	2/6
2回 80	1/10~2/1	2/2	2/2	2/6
算数1教科 20	1/10~2/1	2/2午後	2/2	2/6
3回 40	1/10~2/2	2/3	2/3	2/6

高等学校

募集を行っていません

2025年度選考方法・入試科目

中学校

1・2・3回:国語、算数、理科、社会

算数1教科:算数(100点60分)

〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各60点40分

〈面接〉なし

指定校推薦枠のある主な大学(2024年度)

青山学院大(経済・理工) 学習院大(文・経済・理) 慶應義塾大(法・理工) 国際基督教大(教養) 上智大(理工) 中央大(商・総合政策・理工) 国際経営・国際情報 津田塾大(学芸・総合政策) 東京女子大(現代教養) 東京薬科大(薬・生命科) 東京理科大(先進工・工) 日本女子大(家政・人間社会・理) 法政大(グローバル教養〈GIS〉・情報科・理工・生命科) 明

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

治大(国際日本・総合数理・情報コミュニケーション) 早稲田大(文化構想・創造理工・先進理工) など

2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
215人	197人	0人	0人	0人	0人	18人

2024年度入試結果

中学校

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回 100	314	290	122	2.4
2回 80	430	317	141	2.2
算数1教科 20	234	178	73	2.4
3回 40	303	206	58	3.6

〈学校説明会〉すべて要Web予約

★中学校

学校説明会A(小6優先) 9/7 10/5 10/26 11/9 11/30 12/7

学校説明会B(ライブ配信) 10/12 11/16

事前準備会(ライブ配信)(小6対象) 12/14

何でも相談会(ライブ配信)(小6対象) 1/18

放課後の校内案内(要電話予約)

月・火・木・金 16:00 土 14:00

〈見学できる行事〉

文化祭 9/28・9/29(入試相談コーナーあり)